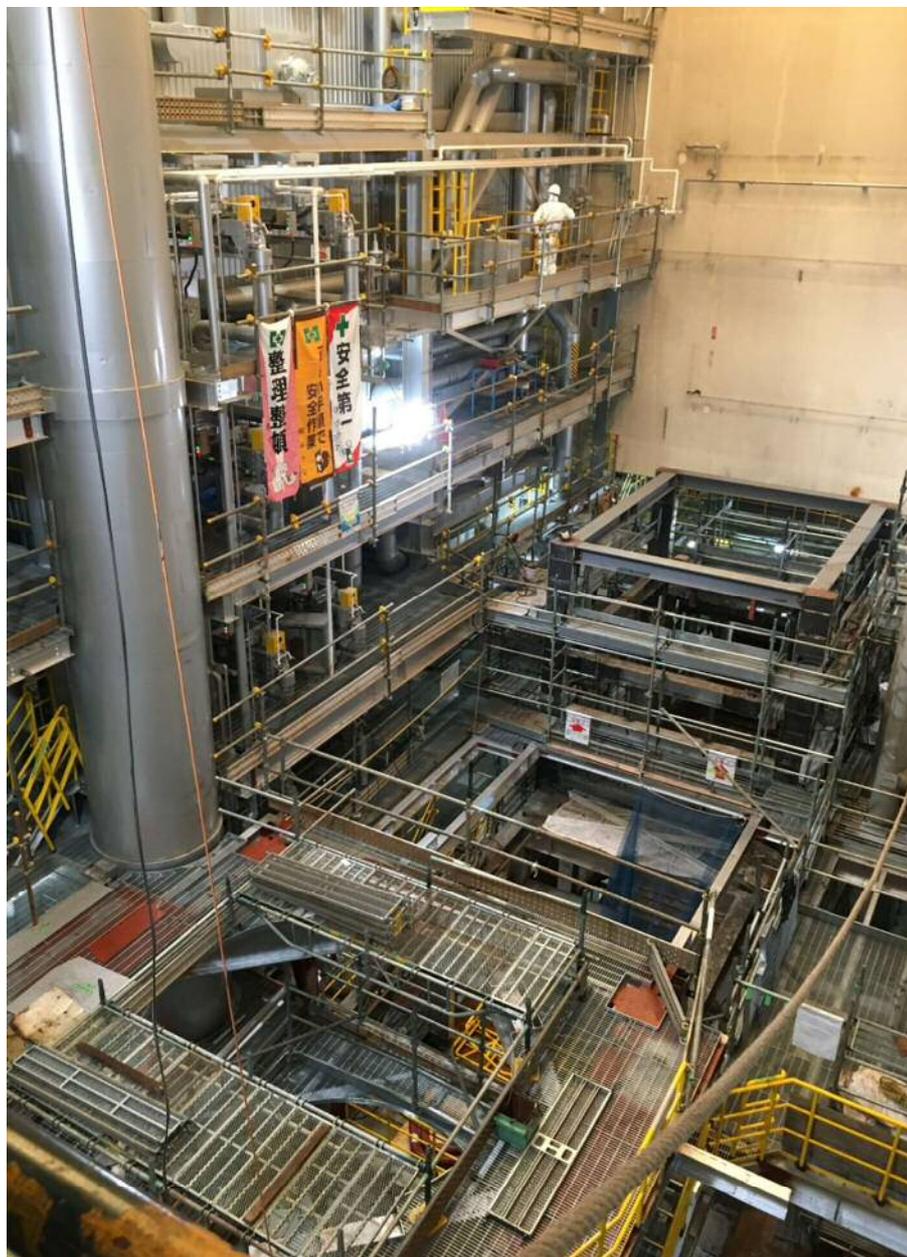


胆江地区衛生センターごみ焼却施設基幹的設備改良工事の進捗状況

No.14 令和2年1月～令和2年2月

胆江地区衛生センター

■ 1号焼却炉設備の撤去が完了し、機器の搬入準備が整いました。



昨年11月より開始した1号炉設備の撤去作業が1月末に完了しました。左の写真は主要機器が撤去された施設の1号炉側の状態で、現在は機器を受け入れる場所に穴が開いています。

現在は架台（機器を支える骨組み）の搬入を行っており、6月には主要設備の搬入が完了する予定です。



施設内から見た天井の開口部。作業時以外は、写真のようにテントで覆われています。ここからクレーンで機器を搬出しました。

■ 焼却炉設備等の取付け作業も進められています。

撤去作業と並行して、設備の据付け作業も行われています。右の写真はごみが燃える火床の様子です。瓦のように敷かれているのが取り付けた火格子（ストーカ）で、ごみを運びながら燃やすものです。ほかには、点検用の歩廊や手すり、機器の架台などの取付を行いました。

むき出しの状態の火床の様子。

レンガ等で囲む築炉作業は7月から9月に行う予定です。

